

「(仮称)中野区立学校における日本語指導ガイドライン」骨子について

日本語指導が必要な児童生徒及びその保護者への支援を確実に提供するために「(仮称)中野区立学校における日本語指導ガイドライン」(以下「ガイドライン」とする)の骨子をつぎのとおりとりまとめたので報告する。

1 ガイドラインの目的

- (1) 教職員、保護者、関係機関、区が日本語指導の内容や取組について共通理解を図り、関係機関と円滑に連携することにより日本語指導を充実させる。
- (2) 学校における日本語指導の共通化を図るとともに、教員の専門性を向上させる。

2 検討経過

- 令和7年4月 日本語指導が必要な児童生徒の適応支援検討委員会(第1回)にて協議
- 5月 日本語指導が必要な児童生徒及び保護者、教職員のニーズ調査の実施
- 7月 板橋区立第八小学校視察
日本語指導が必要な児童生徒の適応支援検討委員会(第2回)にて協議
- 9月 日本語指導が必要な児童生徒の適応支援検討委員会(第3回)にて協議

3 基本理念

区内在住の外国につながるのある児童生徒が増加する中、すべての児童生徒が自分らしく安心して学び、成長できるよう言葉や文化の違いを大切にしながら、日本語の指導に留まらず、児童生徒の人権と多文化共生の視点を持った教育を推進する必要がある。

そのため、母語・母文化を含む多様な背景を尊重しつつ、学校への円滑な適応を図るとともに、学校において友達や教員等との豊かな関わり中で、社会で生きていくために必要な日本語の能力や学力等を育んでいける体制づくりを目指す。

4 基本方針

(1) 学校全体での指導

外国につながるのある児童生徒が安心して学び、生活できるようにするために学校全体で「異文化理解」「多文化共生」「人権の尊重」などの教育が必要不可欠である。違いを認め合い、互いに支え合える共生を目指した学級、学校を推進する。

(2) 児童生徒に合わせた柔軟な受け入れ

入学や転入・編入の際に日本語の理解度を確認し、必要な支援をすぐに始められるようにする。言語や学習歴、生活環境などをふまえた個別のサポートを大切にする。

(3) 継続的で計画的な指導

「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のための対話型アセスメントDLA」などのツールを活用し、児童生徒の日本語力に応じた指導計画を立てて支援する。教科学習とも連携し、授業に参加できる力を育てる。

(4) 多様な指導方法と支援スタッフの配置

個別指導や少人数グループでの集団指導など、子どもに合った方法で学べるようにする。専門の教員に加え、日本語指導員や通訳者などの支援スタッフも活用する。

(5) 教職員の専門性向上と校内体制の整備

定期的な研修や指導事例の共有を図り、教職員の専門性を高める。校内に日本語指導の体制を整え、組織的に児童生徒を受け入れる仕組みをつくる。

(6) 保護者・関係機関との連携による支援強化

保護者にはさまざまな方法で学校や教育委員会の取り組みを伝え、協力体制をつくる。中野区国際交流協会（ANIC）等との連携を継続し、支援の充実を図る。

5 ガイドラインの構成

章立て	章の概要
1 基本理念・方針	基本理念、基本方針など
2 現状と課題	外国籍児童生徒の在籍状況（推移・学校別人数）など
3 指導の目的	日本語指導の目的、言語能力の育成（生活言語・学習言語）、よりよい学校生活への配慮など
4 支援体制と役割	中野区の支援策（現行・今後）、学校内体制の整備、学校管理職や教職員の役割など
5 指導までの流れ	指導開始までの流れ・フロー、日本語学級設置校、入級手続、入級受入れフローなど
6 指導の内容	指導内容、指導コース、個別の指導計画の作成、指導時数・体系・体制、教材・資料の活用など
7 評価と終了	学習評価と指導の見直し、指導の終了など
8 参考情報	用語集、参考資料

6 外部有識者等への意見聴取

日本語指導への造詣が深いつぎの専門家や団体に意見を聴取する。

齋藤 ひろみ 教授 東京学芸大学教育学部 日本語教育分野	小学校教員、日本語学校講師などを経て、現職に至る。東京都日本語指導推進のためのガイドライン検討委員会委員などを歴任。
東谷 知佐子 代表理事 NPO 法人 HATI JAPAN 多文化多言語の子どもの 発達支援	区内において多文化・多言語の環境を背景として育った子ども・保護者の支援活動を展開する団体の代表者。
中野区国際交流協会 （ANIC）	中野区において国際交流を促進する事業を実施している団体。小・中学生対象の日本語指導員の派遣や日本語教室の運営等。

7 今後のスケジュール（案）

令和7年11月以降	外部有識者の意見聴取
12月	ガイドライン（案）の報告
令和8年3月	ガイドラインの策定
4月	校・園長会で説明、学校へ通知、区ホームページへ掲載